

HOT LINE ホットライン



蒲池グループ30周年記念式典
「題名の無いコンサート」
 九州交響楽団 指揮：小林研一郎

福岡新水巻病院
No.2
 平成16年12月1日

九州交響楽団を指揮し、演奏会後、お孫さんに囲まれ、ビッグスマイルの蒲池会長です。

病院理念 『手には技術、頭には知識、患者様には愛を』

- | | | |
|---|--|--|
| 1. 高度医療
学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。 | 2. 総合医療
患者様と医療情報を共有し、急性期治療から、早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。 | 3. 地域医療
地域の医療・福祉施設と密接な連携を回り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。 |
|---|--|--|

医療法人財団 池友会 **福岡新水巻病院**
 〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目2-1
 TEL 093-203-2220 (代) FAX 093-203-2221
 E-mail soumu@shinmizumaki-hp.jp
 ホームページ <http://www10.ocn.ne.jp/~mizumaki/>

スポーツ外来開設のお知らせ

当院では、平成16年11月6日(土)から**スポーツ外来**を開設することになりましたのでお知らせ致します。



スポーツ外来診察日 … 毎週土曜日 14:00~17:00
 担当医師 …………… 山口 拓嗣 先生
 (整形外科専門医・スポーツ認定医)
 対象患者様 …………… スポーツにおけるケガや障害の方を対象。
完全予約制 …………… 予約受付先 整形外科外来
 予約連絡先 203-2220代
 内線(1211・1212)



スポーツ障害とは、使いすぎ症候群(over use)と言われるスポーツ障害と、一度の大きな外力により生じるスポーツ外傷を指します。スポーツ外来ではこの両方に専門的に対応し、元のスポーツレベルへの早期復帰を第一の目標に掲げています。スポーツ復帰は、単に日常生活が可能なレベルに回復しただけでは満足できるものではなく、普通の整形外科より難しい問題を抱えています。正確な診断と、的確かつ低侵襲の治療や指導を行うことはもちろんのこと、傷害を再発させないコンディション作りも不可欠です。スポーツ外来では理学療法士も常に診察に立会い、2人3脚で診察を行っていきます。スポーツレベルに関係なく、気軽に受診・相談して下さい。



編集後記
 木枯らしが頬に痛い季節となりました。お元気でいらつしやいますか。平成16年も残りわずかとなりました。今年も、例年になく、台風が多い年となりました。病院スタッフ皆、豪雨の中通勤したのを思い出します。当院も開院満1歳を過ぎ、池友会も満30歳となりました。生まれたての赤ん坊同然ですが、池友会の名に恥じぬよう頑張っていきたいです。
 佐多 健



蒲地グループ 30年の歩み

蒲地 真澄
昭和15年4月14日生まれ



昭和34年
福岡県立修猷館高校卒業

昭和40年
九大医学部卒業東京虎ノ門
病院でインターン(1年間)

昭和41年
医師国家試験合格

九大病院の小児科、
第一外科、麻酔科

昭和44年
下関市立病院外科医(29歳)

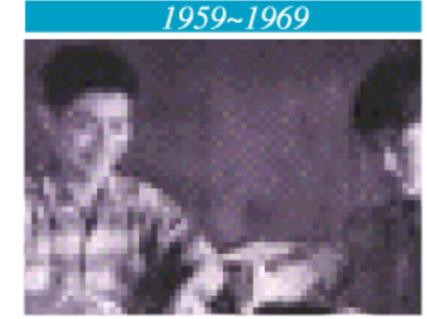


昭和49年
19床の下関力マテ医院
13人のスタッフでスタート
(蒲地33歳)

1974~
下関第一病院



昭和50年(44床)
昭和53年(79床)
昭和58年下関第一病院と改称



1959~1969

昭和56年開院(蒲地40歳)
昭和57年(152床)
昭和58年(231床)
昭和59年(272床)
昭和62年(349床)
平成15年(189床)



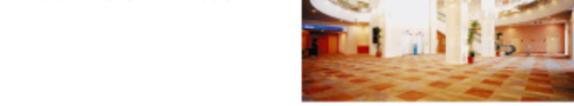
2003~
香椎丘リハビリテーション病院
平成15年開院(蒲地63歳)
平成15年(133床)



2004~
福岡和白
PET画像診断クリニック
平成16年開院(蒲地64歳)



2003~
福岡新水巻病院
平成15年開院(蒲地63歳)
平成15年(200床)



1997~
下関リハビリテーション病院
(下関第一病院改称)
平成10年(78床)
平成15年(102床)
平成16年(165床)
社団法人下関診療協会
彦島病院と合併



「秋刀魚」
池友会 看護局長
木下 とし子

蒲地グループ30周年を祝う会に寄せて

平成16年9月23日勤労感謝の日「蒲地グループ30周年を祝う会」が九州厚生年金会館いっばいに埋めつくされたお客様と、盛大に、華やかに、又、なごやかなうちに開催されました。改めて「蒲地グループ30周年おめでとう」ございます。そして、2,300人を超える来賓、職員、その他のお客様の感謝の心を集めまして、「蒲地会長、ご招待を賜りまして誠にありがとうございました。」と心から御礼申し上げます。

又、このような素晴らしい記念式典を企画された、祝う会会長・江口博明様、他実行委員の皆様にも重ねて御礼申し上げます。

祝賀会を無事に終了したある日、私は今年の初物、岩手大船出漁港から手に入れたという秋刀魚を、ジューシユウと塩焼きにし、カボスを搾って、まずははらわた部分をほおばり、その懐かしいほろ苦さに「美味しい」と思わず絶句！実は、この秋刀魚は蒲地会長から私達職員に祝う会のお返しにと配って下さった25,000匹の中の一匹であります。

秋刀魚を食べながら、九州交響楽団(指揮者 小林研一郎さん)を思い出すのは大変失礼なことだと思いつつも、改めて、「題名のないコンサート」の感動を噛み締められています。蒲地会長は小林研一郎さんに「観衆の90%がクラシック音楽に大きな興味を持っていないだろうと思われまふ。この観衆の人たちが楽しめるようなコンサートにして下さい。」とお願ひしたそうです。その観衆は、小林研一郎さんの巧みな話術の中、いつしか楽団との一体感を覚え、スメタナ「我が祖国」モルダウには、感動のあまり目頭が熱くなった人達も大勢いらしたよう



1997~
新行橋病院
平成9年(149床)
平成10年開院(蒲地56歳)
平成15年(246床)



福岡和白病院
H17年4月 新病院完成予定
福岡和白病院



1987~
昭和62年開院(蒲地46歳)
昭和63年(250床)
平成15年(269床)
平成17年4月
(303床予定)
新病院オープン予定



1981~
小文字病院
昭和56年開院(蒲地40歳)
昭和57年(83床)
昭和58年(152床)
昭和59年(231床)
昭和62年(349床)
平成15年(189床)

蒲地グループ教育施設

平成16年4月1日3校同時開校



八千代リハビリテーション学院
●理学療法学科(昼間44名、夜間44名)
●作業療法学科(昼間43名、夜間44名)



下関リハビリテーション学院
●理学療法学科(昼間44名、夜間43名)
●作業療法学科(昼間42名、夜間42名)



小倉リハビリテーション学院
●理学療法学科(昼間41名、夜間41名)
●作業療法学科(昼間41名、夜間42名)



学校法人福岡保健学院
福岡看護専門学校
平成2年開校(蒲地49歳)

海外支援事業

1999~



アンコール小児病院(カンボジア)
平成11年開院(蒲地58歳)



クリーブランドクリニック(アメリカ)

海外研修



です。アンコールの「白い巨塔」のテーマ曲には更に多くの拍手が湧き上がり、会場全体の人々が、コンサートに引き込まれた2時間であったと思います。更には、このコンサートの、メインイベントであった蒲地会長の指揮による、ベートーベンの交響曲第5番の「運命」は引用文による「ダダダダ」という音調に「運命」が伝えているように叩くのだと言った弟子のシンドラが伝えているところから、「運命」と呼ばれるようになったそうです。第一楽章の、この直に心を揺さぶる響きは更に気持ちを掻き立ててくるメロディーの高まりが、ある力を与えてくれる事は間違いありません。まさしく「運命」という名は、蒲地会長が身を持って私達の前に投げかけてくれた「ダダダダ」です。それは聞く人々に、それぞれの「運命」に立ち向かう勇気を伝えてくれたことだと思います。又、祝賀会も盛り上がり、世月先生のお祝辞は毎回楽しみです。橋本さん、矢野さん、山崎さん、永年勤務の表彰おめでとうございます。蒲地先生との車輪の役割があつてこそその躍進です。そして、寿康さんのお嫁さんも決まっています。素晴らしいご馳走の並ぶ中で名物のメディックスのにぎり寿司も、000カン用意されていましたが、やはり早々に売り切れました。後日、蒲地会長が寿司スタッフに「君達はいつも握ってはかりなのでたまには中洲の一流寿司屋の握りをご馳走しよう」と言ったところ、「ステーキのほうが良いです」との返事。中洲に繰り出した様子ですが、さてお帰りは何時になったのでしょうか？

この祝賀会をもって、「蒲地グループは30歳になりました。」人間に輸えると、人生では一番勢いのある、これから働き盛りの若者のグループです。一つ屋根の下で食した秋刀魚の味も、又、一段と職員間の気持を近づけたことでしょうか。蒲地会長が円熟した才能と経験豊かな人間力をますます発揮され、その大きな目で見据えながら「医療機関の真髄とも言える「患者本位」の病院づくりを強力な指導力で、将来に向かう私達職員にも、共に未来を与えて下さい。そしてこれからも、蒲地会長のますますのご健康を職員一同心よりお祈り致しまして、祝う会への御礼の言葉とします。ありがとうございます。

看護部紹介



4階病棟
副師長 白砂 泰明

4階病棟は脳神経外科と血液内科の混合病棟です。また、10月1日よりハイケアユニットを設けさらに活発な病棟となりました。そのため幅広く専門的な看護が必要となります。その中でスタッフは患者様にあった看護が出来るよう日々努力をしております。



看護部 看護部長 國本 綾子

看護部の理念は、患者様によりよい看護ケアを提供することにあります。
①患者様の立場に立った心のこもった看護を行う。
②専門職人としての看護を目指す。
と基本方針を掲げ、今以上に心通い合う看護を行ってまいります。



5階病棟
副師長 濱元 淳子

5階病棟は、外科、循環器科、心臓血管外科の混合病棟です。毎日大変忙しい病棟ですが、みんな明るく楽しく仕事しています。笑顔とチームワークが自慢の病棟です。



手術室 副師長 増田まゆみ

手術室は年間約1,800件の手術を行っておりです。患者様は手術室に怖いというイメージを抱きがちですが、私たちは、豊かな感性と温かい心を持ち、患者様の安全安全に努めています。



6階病棟
師長 田川由美子

6階病棟は整形、形成、泌尿器科の混合外科病棟です。3科分の手術がほぼ毎日あり、手術前後のケアに力を入れています。患者様に安全で安心できる入院生活を提供できるように、又早期回復に向けて、リハビリも積極的に行っています。



ICU 師長 末廣 ハル

当院のICUは、病床10床で総勢20名のスタッフが勤務しております。全ての診療科の患者様が入院されるといことでスタッフ同幅広い知識と技術の向上に努めております。心配や不安を抱えた患者様やご家族が安心して治療を受けて頂けるよう努力して参ります。



7階病棟
師長 上杉 洋子

7階病棟は内科を中心とした混合病棟で、51の病床を持ち、スタッフ総数32名で患者様によりよい看護を提供する事を目標に取り組んでいます。スタッフは個々の能力を高めるために様々な研修に参加し、研鑽に努めています。



外来 副師長 井川 靖枝

外来は、専門外来・救急を始め7つの部署で、構成されています。救急は24時間対応、緊急心臓カテーテル・内視鏡等の体制を整えております。輸血や化学療法等を行う為、各科に専属の看護師を数名ずつ配置しております。

各種サマリー作成とよく働いています。

さて、福岡新水巻病院が開院して早一年半が経過しました。病院を取り巻く環境も急速に変化して来ましたが、まず地元の変化が医療情勢を激変したことが挙げられます。重症患者様の救命率の向上だけでなく、早期リハビリによる患者様のADL（日常生活動作）の改善及び入院日数の短縮が大きく変わりました。もちろん地域における救急患者様の動向も大きく変化し、地域完結型医療に向かっています。医療情勢もどんどん変化しており、当院でもDPC、病院機能評価に向けて準備を行っています。急性期病棟の機能をどのように考えるかが今後のポイントの一つです。

新しい取り組みとして、当院が救急救命士国家資格取得後の「就業前研修」を遠賀救急隊より依頼されたことは特筆すべきことです。これまでは北九州地区では市立八幡病院が主に引き受けていましたが、当院が2番目の研修施設として研修を引き受けることになりました。これまで以上に気合を入れて研修を続けたいと考えます。

来年度の臨床研修医もマッチングにより6名の医学生から一位指名を受け、にぎやかにスタートです。これからも当院の特徴を生かし、「明るく、楽しく、激しく」をモットーに教育、診療にあたりたいと思っております。

医療技術部紹介



臨床検査科 係長 梶原 伸一

臨床検査科では診断や治療の補助となる様々なデータを「正しく、速く」提供することを心がけています。業務には血液や尿などの検体検査と直接患者様と接して行う生理検査があります。



薬局 薬局長 植山 寛

病院の中で薬の事を専門に扱う部署です。薬の事で分からない事があれば何でも相談して下さい。薬の専門家である薬剤師が、患者様の為に適切かつ親切なアドバイスを致します。



放射線科 技師長 渡辺 孝司

放射線科はCT・MRI装置を始め最新の医療機器を導入し、周辺地域へ「高度医療」をフルタイムに提供できる体制を整えています。また、患者様に優しい・温かい医療を目指し、若いスタッフも頑張っています。



臨床工学技士科 主任 佐多 健

臨床工学技士科は、患者様と医療機器の間を取り持つ職種です。主に、人工透析、人工呼吸療法、内視鏡、人工心臓補助循環、高気圧酸素などの業務と、病院内の医療機器が安全に使用できるように保守管理を行っています。



リハビリテーション科 主任 原 宏徳

「健康で自分らしく生きる。」リハビリは発症・事故後の患者様に対し、基礎となる身体・精神機能を高め、再び在宅生活を行っていただけるよう応援します。また、運動指導や在宅生活のアドバイスも行っており、365日早期からリハビリが行える体制をとっております。



栄養科 主任 野正 哲子

朝夕の食事にはお好みに合わせた選択メニューがあります。個人にあった栄養量も計算していますので、退院後の参考にしてください。もちろん栄養（食事）相談もどしどしお受けいたします。お気軽にご相談ください。



院長より
院長 藤井 茂

今回は医療技術部と看護部の紹介です。医療技術部には、上記の6部門があります。それぞれ専門職であり、国家資格を有しており、病院業務上必須の部門であります。しかも医局、看護部と常に連携をとり、24時間体制で気持ちよく仕事をしてくれています。（本当によく動き、よく働いてくれます。）24時間で急患にも対応し、救急患者様が搬入されますと、医師、看護師とともに救命室の患者様のそばまでやって来て、次の検査、処置等へすぐ対応すべく用意を怠りません。これは「すごい」ことです。

看護部も師長を中心にもうまくスタッフをまとめてくれています。急性期病棟として現在の医療保険が定める看護定数では、当院のように救急患者様が多い病院では仕事が本当にハードなのですが、皆よく頑張ってくれていますが、患者様のお世話をしてくれています。またその中でクリティカルパス作成、マニュアル作成

遠征NEWS

えんりゆうニュース



院内研究発表会

第2回院内研究発表会を10月28・29日に開催致しました。医局をはじめ看護部・医療技術部事務部が各々の演題を発表し、ディスカッションを設けることで各部署の技術の向上に繋がりました。

救急看護セミナー

関連病院の看護士を対象に毎年行っている2日間集中の専門分野の勉強会です。各科の専門医師が講師となり、看護士の疾病に対する知識のレベルアップを目的とし、高度な医療に



対応できるように努めていきます。



立屋敷三拾い

9月12日(日)立屋敷のゴミ拾い清掃に参加致しました。町の美化を維持出来る様日頃から心掛けていきます。

立屋敷三拾い



立屋敷盆踊り大会

8月7日(土)立屋敷盆踊り大会に参加しました。参加賞としてジュースや力キ氷をいただき、福引の抽選もあり、とても楽しむことができました。今後地域行事に参加させていただきます。ありがとうございました。



Adult Pistons

院長・副院長率いるAdult Pistonsの演奏会が8月7日、9月23日に行われました。職員も多数参加し、ライブミュージックを楽しみました。職員の間流の場、息抜きの場として、今後ともよいライブを提供したいと思います。

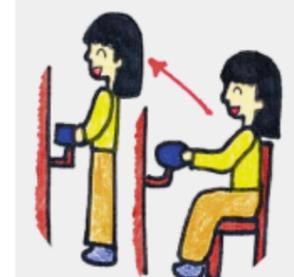
Adult Pistons



野球部

北九州地区メテカルリーグ全日程を終え5勝5敗1分けでした。来年は勝ち越せるよう頑張ります。応援よろしくお願致します。

家庭でもできるリハビリです!!



いかに元気で楽しく生活を過ごせるかが生活の質を考える上で大切です。歳をとると筋力が低下して、歩く、物を持つ、掃除をするなどの若いときには当たり前であった日常生活に支障が起きてきます。特に危険なのが転倒です。高齢になると、脚の筋力が落ちてつま先が上がりなくなり、歩き方がぎこちなくなり、そのため、若い人ではなんでもない段差でもつまづくことが多くなります。転倒による骨折は、寝たきり状態になる大きな要素です。また、様々な合併症を引き起こし死に至ることもあります。脚の筋力は、70代では20代の半分まで落ちると言われます。そのため、日頃から脚の筋力強化を心がけることが転倒の予防に重要です。

- #### スタートポジション
- ① 椅子に深く腰をかける。
 - ② 両の力を抜いて手に膝を当てる。
 - ③ 脚を肩幅程度に広げ、つま先を約30度開く。
 - ④ 顔は正面やや上方に向け、上体はやや前傾させる。

- #### 運動を始めてはならないとき
- ① 発熱・頭痛・感冒症状
 - ② 下痢・腹痛
 - ③ 睡眠不足・過労・二日酔
 - ④ 脈拍が異常(乱れる、毎分100拍以上、50拍以下)
 - ⑤ 血圧がいつもの変動範囲より高い



筋力の低下は、個人差もありますが日常生活での活動量がポイントとなります。そのため、日頃から散歩や買い物などの習慣が鍵となります。一般的に体力づくりと言われる内容を左記に記載します。

●家庭で出来るストレッチ

① ストレッチングの3原則は以上の通りです。
② 反動や勢いをつけない。
③ 伸ばす部位を意識する。
④ ゆっくり自然に呼吸する。

脚のストレッチ

脚の後ろを伸ばす運動

片足を伸ばしてつま先を立て、お辞儀をする(20秒×2)

体のストレッチ

両手で背もたれを持つ ⇒ 体をねじる(左右20秒×2回)

腰とお尻の筋肉を伸ばす運動

膝を曲げて抱え込む(左右20秒×2回)

胸を伸ばす運動

手を後で組みます ⇒ 胸を張る(20秒×2)

リハビリテーション科 副主任 武田 諭志 Vol.2



今年の思い出... 院内旅行